

高原図鑑

PLATEAU PICTORIAL BOOK



写真：結氷した白紫池（撮影：令和3年1月9日）

びやくしいけ

白紫池

白紫池 標高1,272m 水深2メートルほどの火口湖

かつてのアイススケート場

冬

到来。「南国宮崎」と呼ばれる中で、えびの高原は連日氷点下まで下がります。積雪の上を靴底で「サクッサクッ」と心地よい音を鳴らしながら、池めぐり自然探勝路を進み白紫池に到着。昭和の時代、結氷した湖はアイススケート場として多くの人でにぎわいました。現在は冷え込みが足らず、全面が結氷することはありません。しかし、マイナス10度ほどまで気温が低下する日が続くと、水深が浅い場所は結氷し、その上に雪が積もることで、この時期ならではの白紫池の姿を見ることが出来ます。厚さを測ってみたところ、10cmほどありました。

ここ数年、温暖な季節を中心に、白紫池の湖面利用も進められています。火口湖内の独特な景観を体感できるバックラフトやSUPは、国立公園をより満喫できるアクティビティとなるかもしれません。人の活動、気候変動とともに変わり続ける国立公園の利活用。素晴らしい自然をしっかりと保全しながら利用していきたいものです。

（文）えびのエコミュージアムセンター

霧島山の
めぐみめぐる
えびの
山と水、米と肉、温泉と四季のまち。



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ

※ QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。